

---

# MySQL

コマンドプロンプトによるMySQLの基本操作

---

## 1 時間目

## コマンドプロンプトとは

コマンドと呼ばれる命令文で、Windowsの設定やファイル操作を行うことができるツールです。

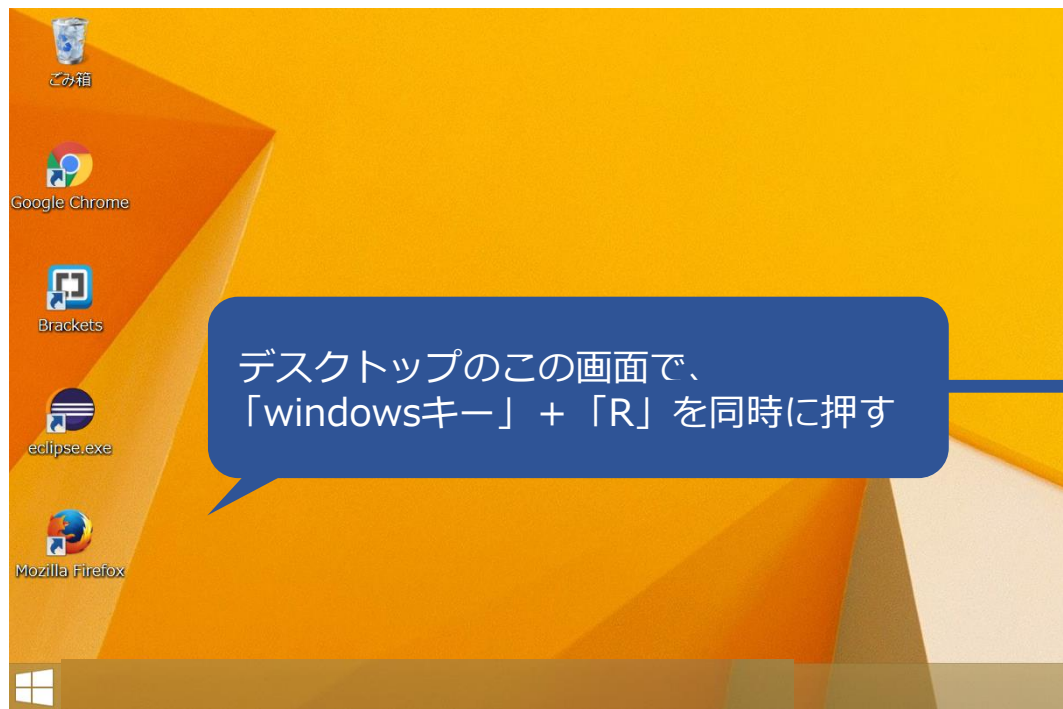
# MySQLの操作

## 解説

コマンドプロンプトでのMySQL操作は、基本的に、XAMPPでのMySQLの操作と同じですが、CRUD(insert、select、update、delete)などの操作を行う前に、下記の手順が必要です。

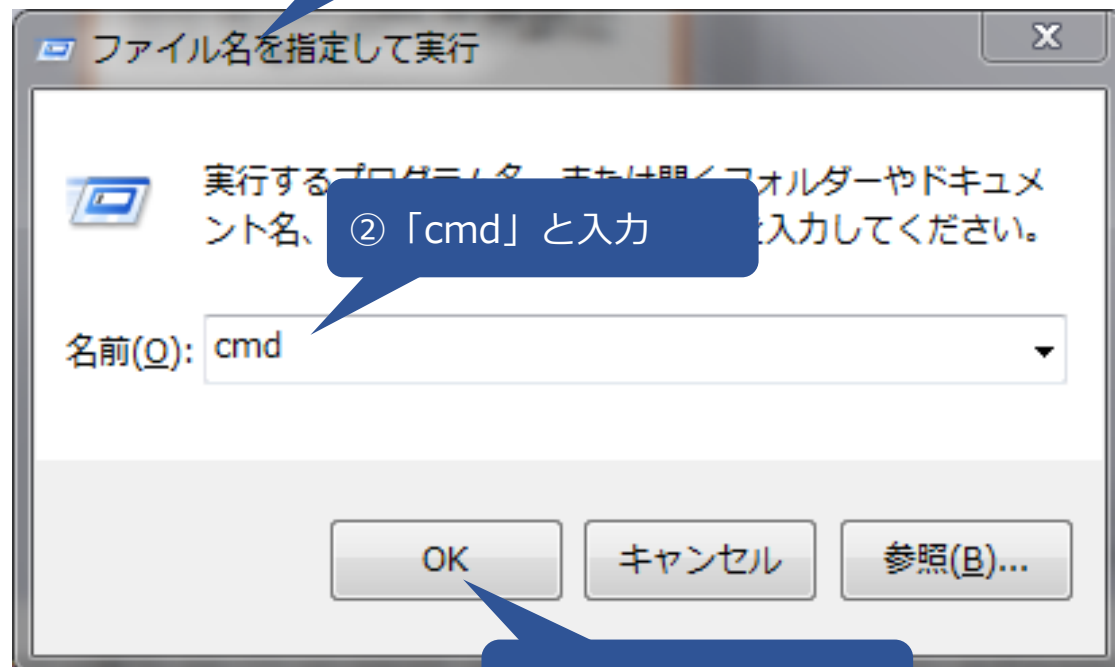
- 1 MySQLに**ログインコマンド**でログイン
- 2 **useコマンド**で使いたいデータベースへ移動
- 3 **select、insert、descコマンド**などでデータベースを操作

# MySQLへのログインの手順



# MySQLへのログインの手順

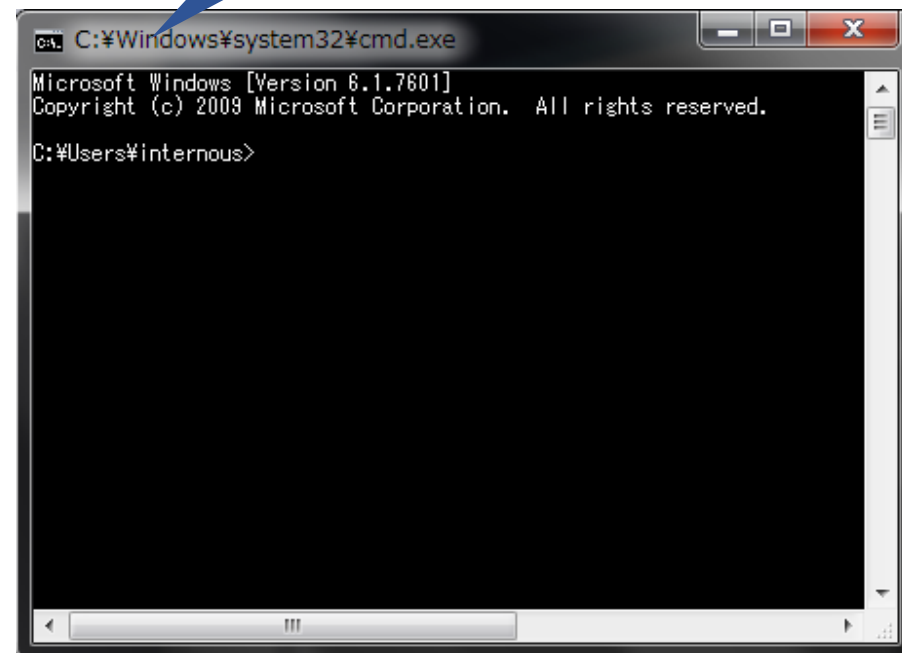
① 「windowsキー」 + 「R」 を同時に押すとこの画面が立ち上がる



② 「cmd」と入力

③ 「OK」をクリック

④ この画面（コマンドプロンプト）が立ち上がる



# MySQLへのログインの手順

```
C:\Windows\system32\cmd.exe - mysql -u root -p
Microsoft Windows [Version 6.1.7601]
Copyright (c) 2009 Microsoft Corporation

C:\Users¥internous>mysql -u root -p
Enter password: *****
Welcome to the MariaDB monitor.  Commands end with ; or ¥g.
Your MariaDB connection id is 2
Server version: 10.1.25-MariaDB mariadb.org binary distribution

Copyright (c) 2000, 2017, Oracle, MariaDB Corporation Ab and others.

Type 'help;' or '¥h' for help. Type '¥c' to clear the current input statement.

mysql>
```

① 「mysql -u root -p」 と入力  
※root権限でログインするという意味。  
(意味は次のページで解説)

② 本研修でのパスワードは  
「mysql」なので、mysqlと入力  
※入力した文字は、「\*\*\*\*\*」と表示されます。

③ 「mysql>」と表示されれば、  
ログイン成功！

# ログインコマンド

## 解説

ログインコマンドとは、MySQLにログインする際に必要なコマンドです。  
通常ログイン時には、自身のユーザー名や、パスワードを入力する必要があります。

コマンド	意味
<b>mysql</b>	mysqlにログインする為のコマンド
<b>-u</b>	user（ユーザー）オプション：-uの次にユーザー名を指定し、そのアカウントでログイン
<b>root</b>	root（ルート）は最高権限を持つユーザー ※職場では、通常rootではなく、固定された権限を持つユーザーアカウントを使う
<b>-p</b>	password（パスワード）オプション：このコマンドのあとにパスワードが求められる

# 基本操作コマンド

## 解説

ログインした後は、下記のような基礎コマンドを使用し、その後に、CRUD(select、insert、update、delete)等の操作を行います。

コマンド	意味
<b>show</b>	データベースやテーブルを見る為のコマンド
<b>use</b>	使用したいデータベースへ移動する為のコマンド
<b>desc</b>	テーブルの構造やデータを見る為のコマンド



# データベース一覧を表示する (showコマンド)

```
mysql> show databases;
+-----+
| Database |
+-----+
| information_schema |
| akira       |
| lesson01    |
| mysql       |
| performance_schema |
| sys         |
| umile       |
+-----+
7 rows in set (0.01 sec)

mysql>
```

① show databases; と入力

② 作成済みの複数のデータベースが表示された

## show databases;

showコマンド。  
データベースやテーブルを  
表示するという意味。

作成済みのデータベースを  
全て表示するという意味

# データベースlesson01に移動する (useコマンド)

```
mysql> show databases;
+-----+
| Database |
+-----+
| information_schema |
| akira |
| lesson01 |
| mysql |
| performance_schema |
| sys |
| umile |
+-----+
7 rows in set (0.01 sec)

mysql> use lesson01;
Database changed
mysql>
```

① use lesson01; と入力

② Database changed と表示された。  
データベース「lesson01」に移動  
したという意味。

## use データベース名;

useコマンド。  
使用したデータベースに  
移動するという意味。

移動したいデータベース名を入力。  
今回は、lessonn01に移動する

# データベースlesson01のテーブルを表示する (showコマンド)

```
Database changed
mysql> show tables;
+-----+
| Tables_in_lesson01 |
+-----+
| addresslist         |
| fruit_stock         |
+-----+
2 rows in set (0.00 sec)

mysql>
```

① show tables; と入力

② 作成済みの「addresslist」「fruit\_stock」の2つのテーブルが表示された。

## show tables;

showコマンド。  
データベースやテーブルを  
表示するという意味。

作成済みのテーブルを  
全て表示するという意味

# テーブルの構造を表示する（descコマンド）

mysql> desc addresslist;

Field	Type	Null	Key	Default	Extra
user_id	int(11)	YES		NULL	
name	varchar(255)	YES		NULL	
mail	varchar(255)	YES		NULL	
tell	varchar(255)	YES		NULL	
prefecture	varchar(255)	YES		NULL	

5 rows in set (0.00 sec)

mysql>

① desc addresslist; と入力。

② addresslistのテーブル構造が表示された。

desc テーブル名;

descコマンド。  
テーブル構造を表示するという意味。

今回はaddresslistと  
fruit\_stockで確認

# テーブルのデータを表示する (selectコマンド)

① select \* from addresslist; と入力。

```
mysql> select * from addresslist;
```

user_id	name	mail	tell	prefecture
1	山田太郎	abcd123@yahoo.co.jp	03-0000-0000	埼玉
2	佐藤花子	xyz777@yahoo.co.jp	073-0000-0000	神奈川
4	鈴木次郎	efg123@yahoo.co.jp	080-0000-0000	沖縄
5	藤田三郎	cccc999@yahoo.co.jp	090-0000-0000	千葉

4 rows in set (0.00 sec)

② addresslistの中の  
全てのデータを抽出した。

## select \* from テーブル名;

select文  
XAMPPでのMySQL操作と同じ。

今回はaddresslistと  
fruit\_stockで確認

# MySQLからのログアウト

```
mysql>exit  
Bye
```

exit でログアウト

```
C:\Users\internous>
```

ログアウトすると、  
再度、コマンドプロンプトの初期表示に切り替わる。